

りす組(2歳児)

<目標>

★生活や遊びの中で培ってきた全身運動の力(歩く・走る・跳ぶ・登るなど)を出し切り、【頑張ったらできた】という思いと意欲を育てる。

★保育士の声かけでみんなでイメージを膨らませ共感し、簡単なみたて・つもり遊びを楽しむ。

これまで園庭遊び、泥んこ、プール、散歩など戸外活動をみんなで楽しんできました。プールでは、みたてつもり遊びを楽しんだり、「先生、見てよ～」とワニ歩きやダイナミックに水面に飛び込んだり、顔つけにチャレンジしたり、出来たことを認められ少しずつ自信をつけてきた子ども達です。

入園・進級当初の散歩では、平たんな道でも転んでしまう子の姿が多くみられましたが、探索も取り入れながら、凸凹道や斜面を歩いたり、路肩の段差を一本橋に見立てバランスを取って歩いたり、塀をよじ登ったりと全身を使い散歩を楽しむ事で、今では、足腰も強くなり転ぶ子の姿が減ってきました。また、ごっこ遊びの中で簡単なルール遊び(鬼ごっこ・しっぽ取り・お引越しゲームなど)やケンケン・段差からのジャンプを楽しんだり、月齢の高い子は、ロープ登りにチャレンジする姿も見られます。全身を思いきり使って遊ぶ事で、しっかり歩く、走る、跳ぶ、登るなどができるようになり、『こうしたら、こうなる』という事を身体で覚え、自分の体をコントロールする力も育ってきました。

運動会では“頑張ったらできた”と精一杯の力を出し切れるよう自信と意欲につなげていきたいと思えます。



2歳児は、模倣の名人と言われ大人の行動やしぐさ、言葉、生活を模倣したり動物や身近な人のつもりになって遊ぶことが楽しい時期です。

毎日の生活や遊びの中で体験したことを再現し「〇〇に変身！」と大好きな絵本の登場物(オニやおオカミ・いろんな動物)のつもりになって楽しんでました。ブタに変身した子ども達と、オオカミに変身した保育士でしっぽ取りやお引越しゲームを展開！ゲームの中では「おにぎり食べて、力をつよう！」「がんばるぞ、エイ、エイ、オー」とみんなで声をかけ合ったり、「〇〇してやっつけよう」とアイデアを出し、やっつけて、喜んだりとやり取りを楽しんでいます。

生活や遊びの中で仲間を意識し、自分の思いを主張するようになってきた子ども達。ぶつかり合いもありますが、「順番だよ」「〇〇したら交代ね」などと、子ども同士で伝え合い、納得して行動する姿も見られるようになってきました。そんなことを経験しながら、友達との関係を深めみんなと一緒にいて楽しい！という姿へ変化してきました。



集団遊び オオカミのお散歩

三匹の子ぶたの絵本や手遊び、狼が出てくる絵本や歌が大好きな子ども達。ブタに変身した子ども達と、狼に変身した保育士。散歩先でわらやレンガのお家を探したり、身振り、手ぶり、言葉のやりとりをしながら、ごっこ遊びを楽しんでました。何度も楽しむ中で、“もっとやりたい”“またやりたい”とワクワクの気持ちが芽生えた子どもたちは、「ガオー、オオカミだぞ」と強そうな表情で狼になり切り、2人から3人、4人・・・と友達を誘って自分達で遊びを展開する姿が見られるようになりました。

今日は、みんなで狼に変身し森の中を散歩します。一本橋(平均台)を渡って、赤or青のトンネル(テーブル)くぐりをします。この時、保育士が一人ひとりに何色のトンネルをくぐるように声かけします。赤・青がわかり“こっちじゃないよ、こっちだよ”と比較してくぐる姿が見られると思います。最後は、大きな山(跳び箱)をよじ登り、ちよっぴり高いけどジャンプに挑戦です。

♪森の小道 散歩に行こう～♪と歩いていたら、森の動物が現れ、「一緒にあそぼう」と誘われてしまいます。さあ、何して遊ぶのか？

狼になった子ども達の表情やみんなで円陣を組み頑張ろうとするかわいい姿を楽しみながらご覧ください。

かけっこ

- グループ・・・
- △グループ・・・
- グループ・・・

